

【お問い合わせ先】 評価センター

TEL.0794-84-3500 (直通)

<http://www.kuins.ac.jp/sp/ir.html>



神戸山手キャンパス

〒650-0006 兵庫県神戸市中央区諏訪山町3番1号
TEL. 078-341-6060 (代表)

【学部】

■ 国際コミュニケーション学部 グローバルコミュニケーション学科
観光学科

■ 社会学部 社会学科

■ 心理学部 心理学科



尼崎キャンパス

〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江1丁目3番23号
TEL. 06-6498-4755 (代表)

【学部】

■ 教育学部 教育福祉学科

■ 経営学部 経営学科



三木キャンパス

〒673-0521 兵庫県三木市志染町青山1丁目18番
TEL. 0794-85-2288 (代表)

【学部】

■ 経営学部 経営学科

■ 保健医療学部 看護学科



KUISs Performance Report 2024

データで見る関西国際大学



はじめに

関西国際大学では、学生の学びを成功につなげるために、学修支援、初年次教育、コーオプ・プログラム(旧インターンシップ)やグローバルスタディなどの経験学習、アクティブラーニング型授業など、高等教育における最先端の取り組みを取り入れ、学生の主体的な学修を促進する環境を整備してまいりました。

また、学内の様々なデータを集約し、学生の学修に関する状況を把握し、教育改善や学修支援につなげる活動、いわゆるIR(インスティテューショナル・リサーチ)にも積極的に取り組んでいます。

この度、本学の特筆すべき取組やその成果をPerformance Reportという形でまとめました。これらの成果を皆さまへ公開することで、今後ますますの教育改革・教育の質保証に邁進できるものと信じています。

2024年5月
関西国際大学 評価センター長 藤木 清

About KUISs

■ 濱名山手学院教育ミッション

2020年4月より濱名学院と神戸山手学園が大学統合・法人合併を行い、濱名山手学院として新たにスタートを切りました。これを機に、両法人の創設理念である建学の精神「以愛為園」「自学自習、情操陶冶」を尊重しつつ、新法人のめざす姿を示す教育ミッションを定めました。

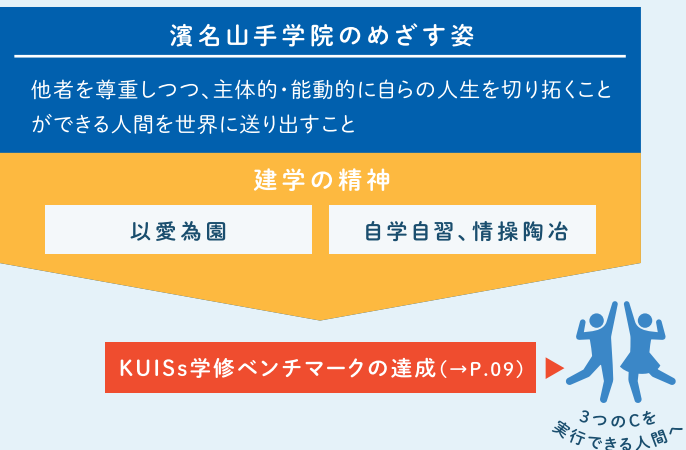
“3つのC”を実行できる人間の育成

3つのC

Communication:対話、伝達
Consideration:熟考、考慮、思いやり
Commitment:参画、貢献

■ 関西国際大学のあゆみ

1950	濱名ミサヲは、「戦後の復興は教育、特に幼児教育にあり」との信念から幼稚園建設に踏みきる。「以愛為園」即ち「愛をもって学園となす」を建学の精神として、「愛の園幼稚園」(兵庫県尼崎市)を設立。また幼稚園教員・保育養成所を開設し、その後専門学校となり介護福祉科など開設して、現在の『関西保育福祉専門学校』(兵庫県尼崎市)に至る。
1987.04	『関西女学院短期大学』(経営学科)を開学 女性職業人育成に努める コミュニケーション学科を開設
1998.04	『関西国際大学』(経営学部)を開学 関西女学院短期大学を 『関西国際大学短期大学部』に名称変更
2001.04	大学に人間学部を開設 短期大学部の学生募集を停止
2005.04	『関西国際大学大学院』(人間行動学研究科)を開設
2007.04	経営学部と人間学部を人間科学部と教育学部に改編
2009.04	尼崎キャンパス開設 教育学部を尼崎キャンパスに移転
2013.04	保健医療学部を開設
2014.10	関西国際大学別科を開設
2015.04	大学院に看護学研究科を開設
2019.04	3学部5学科を5学部5学科に改編
2020.04	学校法人 神戸山手学園と法人合併し6学部に
2021.04	6学部7学科に改編



■ 関西国際大学の教育理念

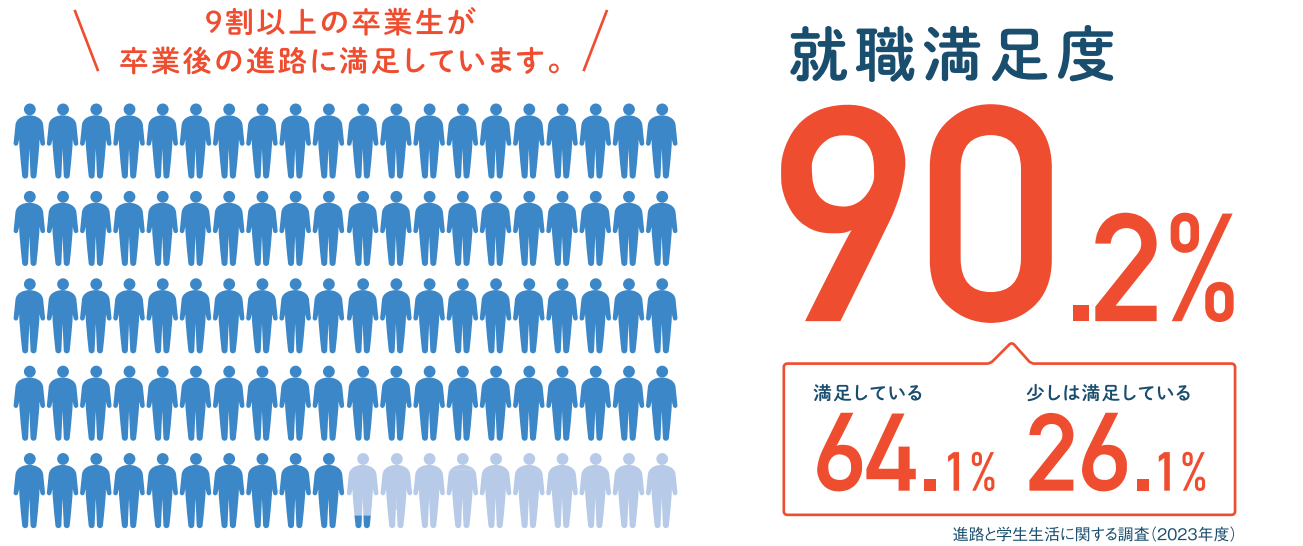
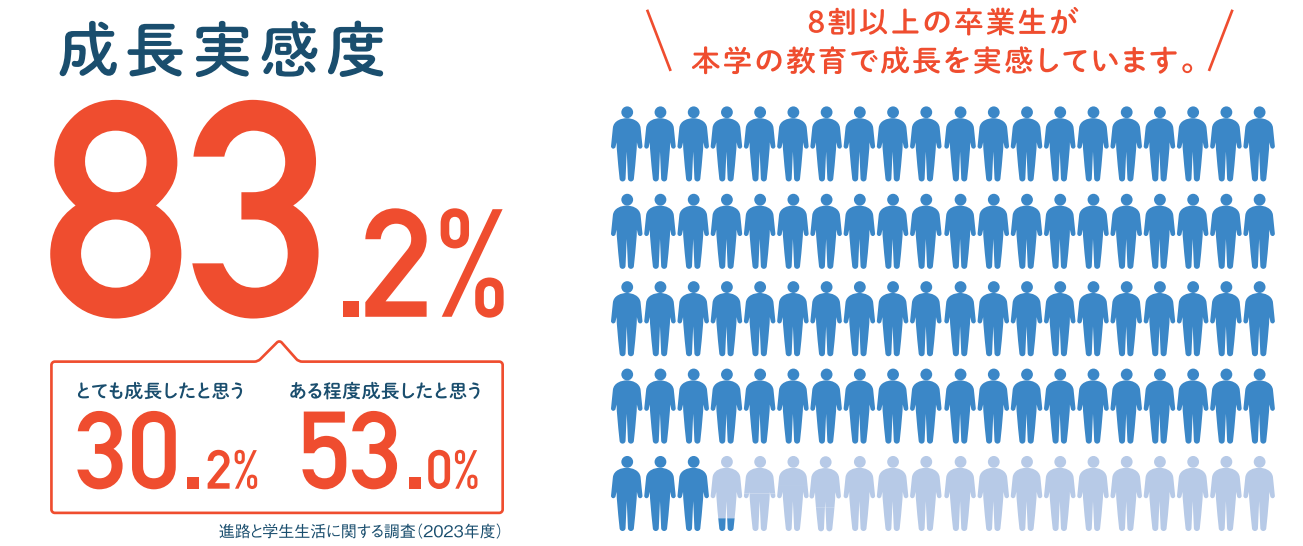
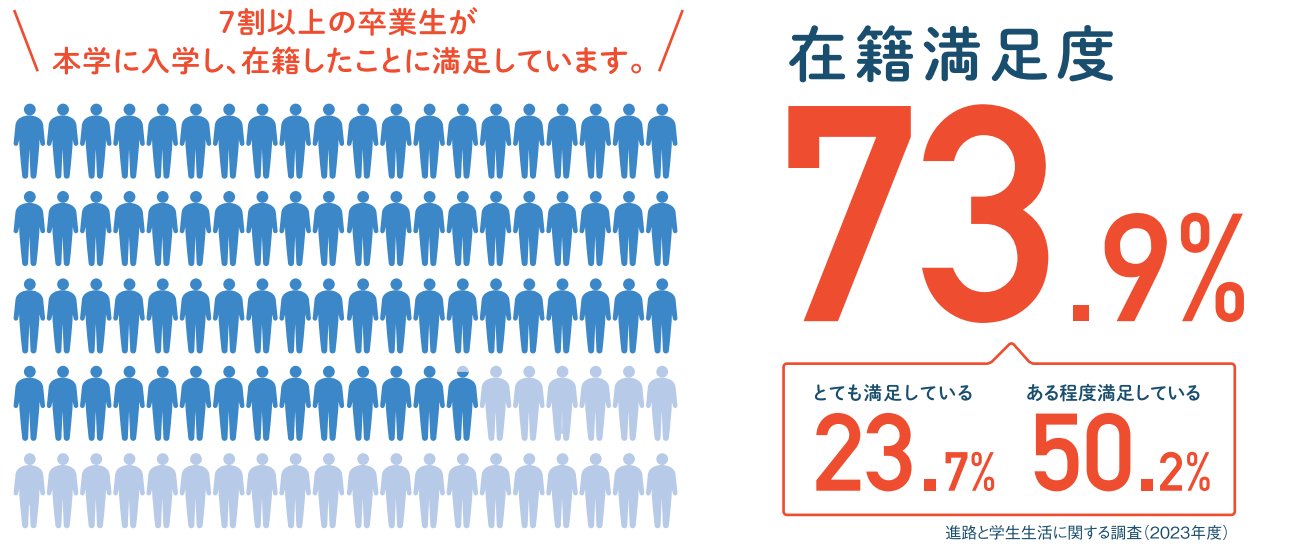
関西国際大学は、世界的視野に立ち、人間愛にあふれ、創造性豊かで行動力のある人間の育成をめざす、知性あふれる学園の場です。

1. 自律できる人間であらう
自己に厳しく、たえず努力し続ける人間になろう。
2. 社会に貢献できる人間であらう
自ら創造し、積極的に行動する人間になろう。
3. 心豊かな世界市民であらう
世界の人々と共に生き、互いを高めうる人間になろう。

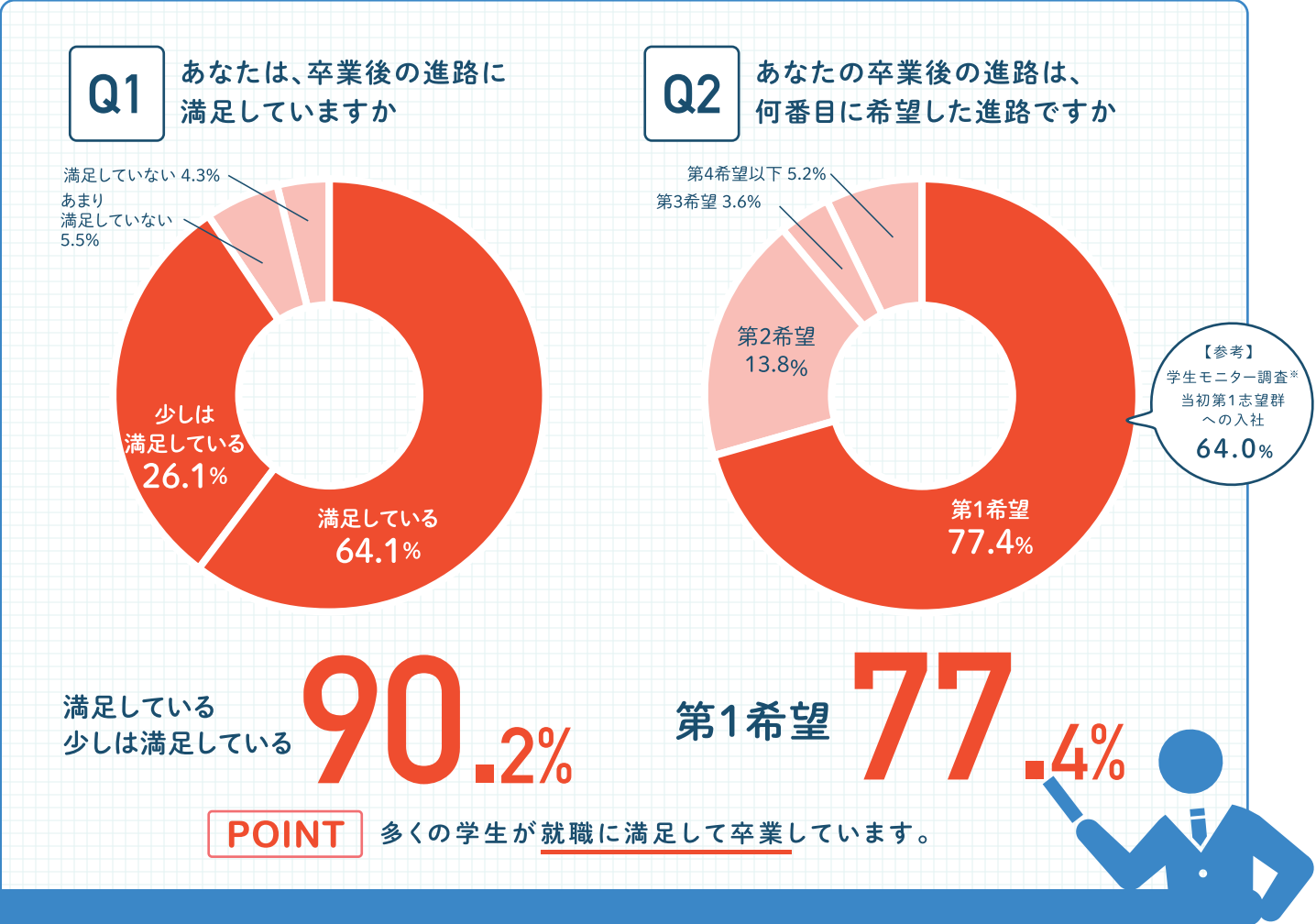
■ 教育理念を実現するために

本学では、教育理念を実現するため、さまざまな取り組みを行っています。「知識や理論を学ぶこと」と、「経験を通して学ぶこと」を統合して、「自らの学んだことを実際に活用できる力」を育成していくことを重視しています。

関西国際大学の学びは学生の期待に応えています。

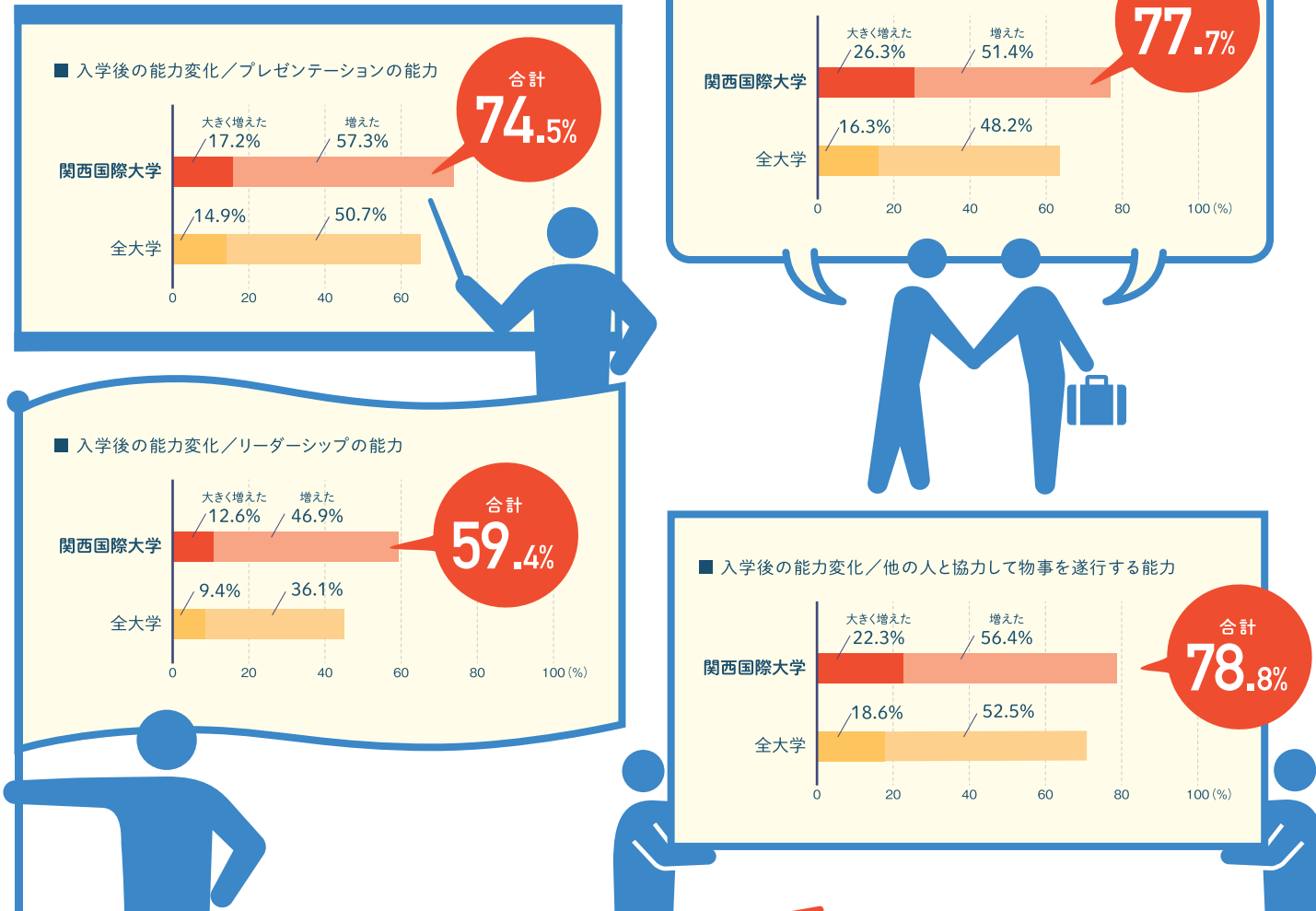


学生満足度の高い就職実績を誇る関西国際大学のキャリア支援。
就職率の高さだけでなく、就職先への満足度の高さが特徴です。



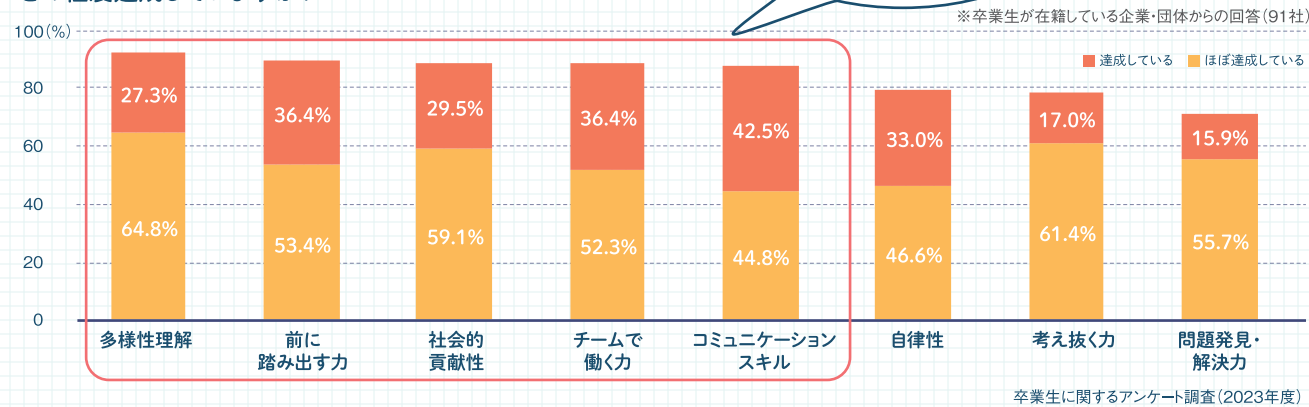
関西国際大学の学生は、他大学の学生に比べ 企業が求めるさまざまな能力が伸びたと実感しています。

大学IRコンソーシアム 学生調査「上級生調査2022年」※より
(2022年11月実施 標準調査)



卒業後も企業に評価されています。

次の資質・能力のうち、貴社にとって必要なレベルに
どの程度達成していますか？



※大学IRコンソーシアムとは、全国国公立私立大学の66大学(2023年8月29日現在)が加盟している一般社団法人で、加盟校共通の調査票を用いて教育成果を測定することにより、各大学の特徴を明らかにしたり、教育改善に役立てたりする活動を行っています。本学も2012年度から加盟しています。当データは大学IRコンソーシアムの許諾を受けて掲載しています。

PICK UP 夢をつかんだ先輩たちのサクセスストーリー



兵庫県警 勤務

人間科学部 人間心理学科(現 心理学部 心理学科)(2018年3月卒業)
宮崎 瑞稀さん(愛知県立尾北高等学校 出身)

交番勤務を経て、現在は警察官採用試験の準備および運営に携わっています。合格者が警察学校に安心して入校し、体力強化や学習に励めるようサポートしています。犯罪心理学をはじめとする、心理学の幅広い知識は、加害者の心理状態や特性を理解し、防犯活動に活かせるだけでなく、県民や関係機関との良好な人間関係づくりにも役立っています。



池田市教育委員会 勤務

教育学部 教育福祉学科(2012年3月卒業)
梶田 幸三郎さん(大阪府立池田北高等学校 出身)

大学で学んだ特別支援教育の知識や経験は、小学校勤務の頃、学習や生活で課題のある子どもたちに対して、どのようにアプローチをするべきなのかを探る際に活かすことができました。現在は教育委員会で特別支援教育の担当となり、現場の先生方への研修や学校訪問を通して、子どもたちの姿を真ん中に置いた指導・支援ができるよう努めています。



兵庫県立尼崎総合医療センター 勤務

保健医療学部 看護学科(2021年3月卒業)
松山 瑞生さん(和歌山県立神島高等学校 出身)

循環器専門のハイケアユニット(CHCU)で勤務しています。超急性期を脱したものの、重症で点滴や呼吸器に依存している患者さんの管理や、一般病棟への移行に向けたリハビリを担当しています。ここでは急変リスクが高い患者さんが多く、どう動かかを迅速に判断して対応することが求められます。大学で学んだ事前準備の大切さが日々の業務に役立っています。



全日本空輸株式会社(ANA) 勤務

現代社会学部 観光文化学科(現 国際コミュニケーション学部 観光学科)(2016年3月卒業)
町田 都さん(大阪府立花園高等学校 出身)

入学してすぐに、「客室乗務員(CA)になる」という目標を抱いた私は、上海のホテルで半年間のインターンシップを経験するなど挑戦を繰り返しました。その結果、CAとして6社から内定をいただくことができました。関西国際大学は、目標を持つ人を手厚くサポートする大学です。何事にもチャレンジし、充実した4年間になることを願っています。

関西国際大学での成長が、社会での活躍へとつながっています。

※卒業生の所属等は取材当時のものです。

さまざまな学びへの取組が特徴の関西国際大学。

先進的な学びの取組と

学修へのサポートが成長を高めます。



教育目標の達成状況を確認する指標 KUISs学修ベンチマーク

関西国際大学では、次の6つの力・資質を身につけ総合的に活用できる人材の育成を教育目標に掲げています。その力・資質とは、「自律的で主体的な態度」「社会に能動的に貢献する姿勢」「多様な文化やその背景を理解し受け容れる能力」の3つの態度的な能力と、「問題発見・解決力」「コミュニケーションスキル」の2つの汎用的能力、そして専門分野ごとの「専門的知識・技能の活用力」です。

自らを律しつつ 他者に貢献できる人間になる

- **自律的で主体的な態度(自律性)**
自分の目標をもち、その実現のために、自らを律しつつ意欲的に行動することができる
- **社会に能動的に
貢献する姿勢(社会的貢献性)**
集団や社会のために他者とともに行動し、貢献することができる
- **多様な文化やその背景を理解し
受け容れる能力(多様性理解)**
世界に住まう人々の文化や社会が多様であることに理解を深め、世界市民として行動できる

社会で活躍できる力を 身につける

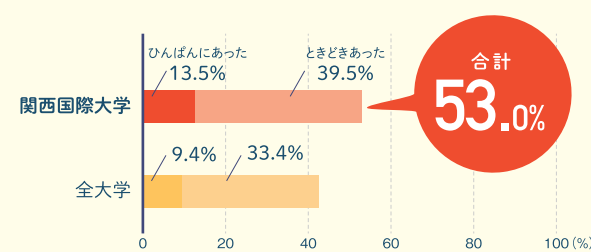
- **問題発見・解決力**
根拠にもとづいて、問題を発見したり解決のアイデアを構想したりする思考力や判断力を身につけ、問題を解決することができる
- **コミュニケーションスキル**
国内外を問わず、社会生活の様々な場面で、他者の思いや考えを理解するとともに、自分の考えを的確に表現し、意見を交わすことができる
- **専門的知識・技能の活用力**
自ら学ぶ学位プログラムの基礎となる専門的知識・技能を修得し、実際を想定した場面で活用することができる

これらの力・資質の到達度を確認するためにレベル別の到達基準を示したのが「KUISs学修ベンチマーク」です。本学では、学生が「大学での学び」を通じてどの程度成長したかを定期的にふりかえる機会を設けています。
目標の達成状況を自らチェックすることで、自己評価能力が養えます。また、ふりかえりの結果を手がかりに、学修や生活の工夫改善を行いながら、社会で必要な力を修得していきます。

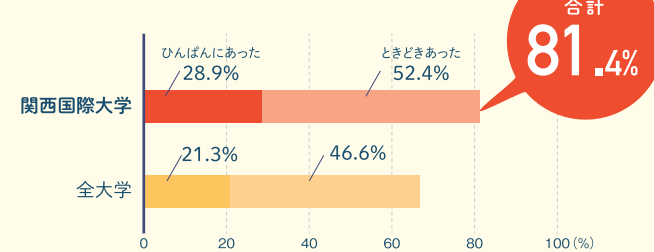
関西国際大学の学生は、他大学とは違う学びを実感しています。

大学IRコンソーシアム 学生調査「上級生調査2022年」より

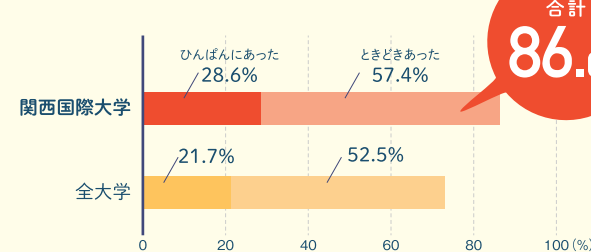
■ 授業経験／授業で検討するテーマを学生が設定する



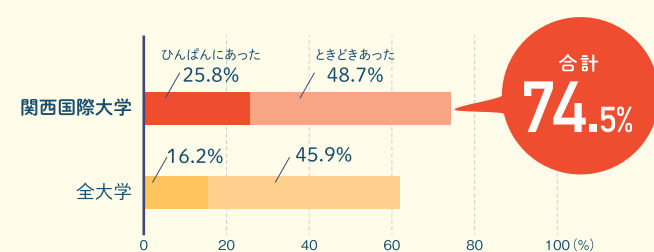
■ 授業経験／授業中に学生同士が議論をする



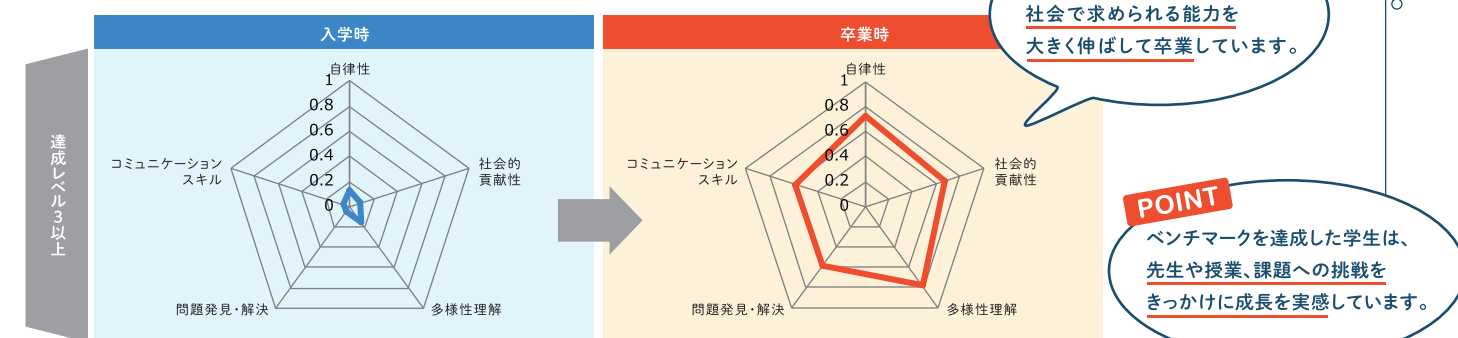
■ 授業経験／学生が自分の考えや研究を発表する



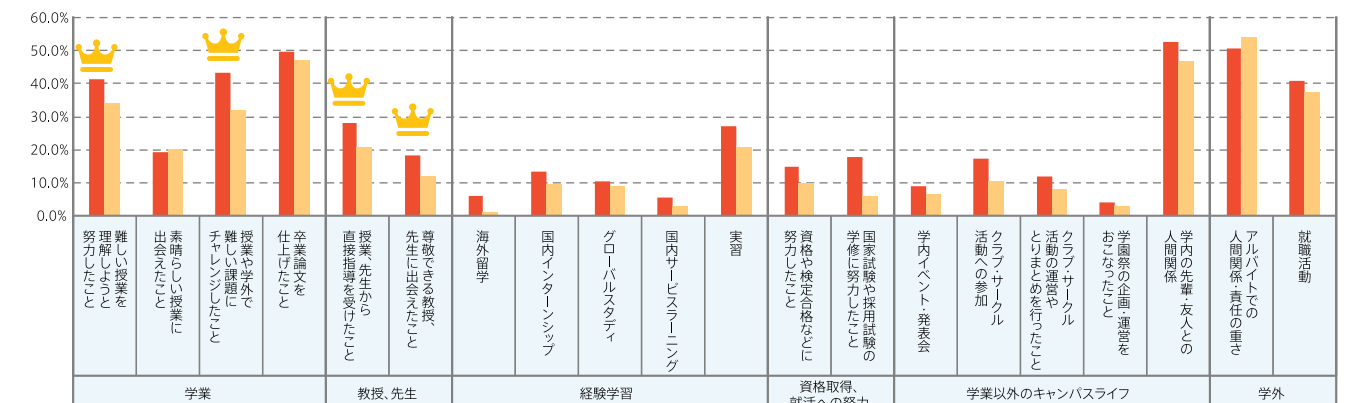
■ 授業経験／教員が提出物に添削やコメントをつけて返却する



KUISs学修ベンチマーク入学時から卒業時の変化（2023年度卒業生）



KUISs学修ベンチマークからみる成長のきっかけ（2023年度卒業生）※ベンチマーク平均レベル3以上を達成した学生と未達成学生との比較



4年間を通してさまざまな角度から夢の実現をサポートしています。

KUISsの教育力 >>> 01 入学前・入学直後から始まる学習サポート

▶ ウォーミングアップ学習

入学前に模擬授業を受けたり、大学施設を見学したりして、大学生活の雰囲気を実感してもらいます。入学前の事前学習と学生間のコミュニティづくりを兼ねています。



▶ フレッシュマンウィーク

新入生が一日も早く大学になじめるよう、授業の紹介や各種ガイダンス、クラブ・サークルによるイベントなど、大学に適応するためのプログラムを集中的に実施しています。



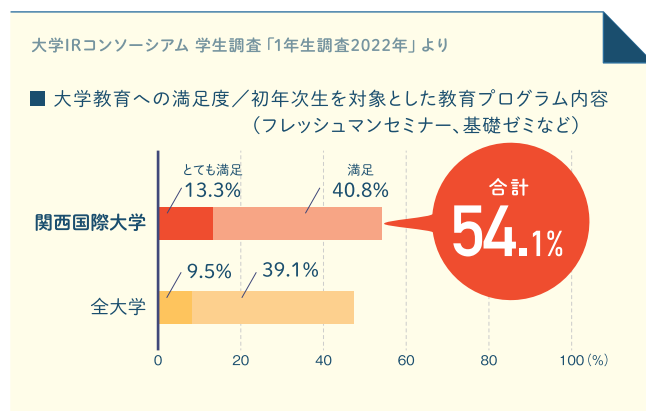
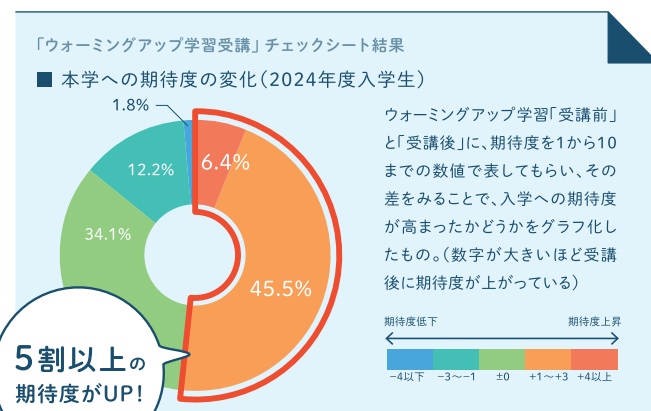
▶ 初年次教育

大学での「学び方」を学ぶ授業を用意。1年生の必修科目「学習技術」では、ノートの取り方やレポートの書き方など、大学の学修に必要な基本的なスキルを学びます。



ウォーミングアップ
学習参加者数

484名



KUISsの教育力 >>> 02 大学での学びを徹底サポート



▶ オフィスアワー

全ての専任教員が指定した時間・場所で学生からの相談に応じています。資格取得や採用面接に向けた集中指導なども行っています。



▶ センタープログラム

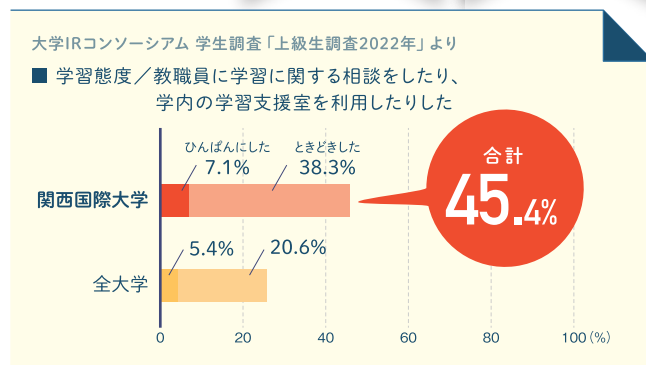
学修支援センターでは、授業以外の時間を使った多彩な無料講座を開講しています。資格取得支援、授業内容の相談、学習スキルの強化など、充実したプログラムで学生の自律的な学習を支援しています。

センタープログラム
プログラム数

82

センタープログラム
参加者数(のべ)

2,432名



さらに深い
学びへ

本学では主体的、対話的に課題を解決する能動的な学習(アクティブラーニング)を積極的に導入しています。授業では、プレゼンテーションやグループワークなどの手法を多く取り入れ、コミュニケーションスキルやプレゼンテーションスキルなど、社会で必要とされる技術を自然と身につけることができるよう工夫されています。

KUISsの教育力 >>> 03 セーフティマネジメント教育

災害多発時代となった現代。「大切な人の命や安全を守る知識」は不可欠だと考えます。観光、教育、ビジネス、医療、どの分野に進んでも必ず必要となるセーフティマネジメントの基礎を全ての学生が学習。さらに各学科の学びを通して、それぞれの分野で求められる危機管理を深く学んでいきます。

POINT 1

全学部生を対象に「防災士養成講座」を開講。基本的なセーフティマネジメント力を獲得。

POINT 2

近隣の自治体や専門施設、アジア14の大学と連携。専門的な知識と技術を、世界規模で共有発展させる。

POINT 3

全ての組織で必要な「危機管理能力」を養成。変化に対応できる人材をめざす。

防災士養成
関西の大学で
最多!

防災士合格者数
(累計)

1,710名

防災士合格者数

234名



取組紹介

日本赤十字社災害救護訓練への参加

28名の学生が、日本赤十字社主催の災害救護訓練にボランティアとして参加しました。この訓練は、大規模災害発生時に救護員やボランティアが迅速かつ効果的に対応できるよう、必要なスキルと知識の向上を目的として実施されています。参加した学生は、「今回の経験を活かし、これからは自分が助ける側として行動できるよう、より知識・技術を身につけたい」と感想を述べており、訓練が学生の成長に大いに役立ったことが伺えます。

KUISsの教育力 >>> 04 経験学習

本学では、コオプ・プログラム※やサービスラーニング(コミュニティスタディ→p.12)、海外体験プログラム(グローバルスタディ→p.12)などの経験学習を中心に、学生にインパクトのある、現実社会との繋がりを感じさせる教育方法(ハイ・インパクト・プラクティス)を展開しています。経験学習を充実させることで、教室内の学修では得られない学びを実感する数多くの機会を提供しています。

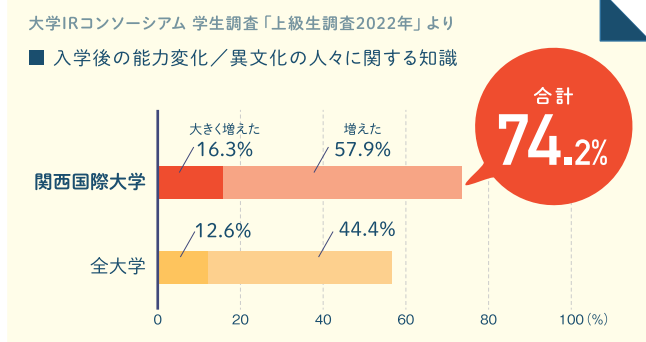
※文部科学省等の3省合意により「インターンシップ推進に当たっての考え方」が改正されたことに伴い、2024年度より「インターンシップ科目」を「コオプ・プログラム」に名称変更することとなりました。

サービスラーニング
参加者数(のべ)

464名
▶コオプ・プログラム→p.12

グローバルスタディ
参加者数(のべ)

229名



記載のあるもの以外全て2023年度実績

経験から理解を深める関西国際大学の学び。
経験学習の機会が学生の気づきを高め、成長を促します。

プログラム>>> 01 コミュニティスタディ



■ コーオプ・プログラム (旧インターンシップ)

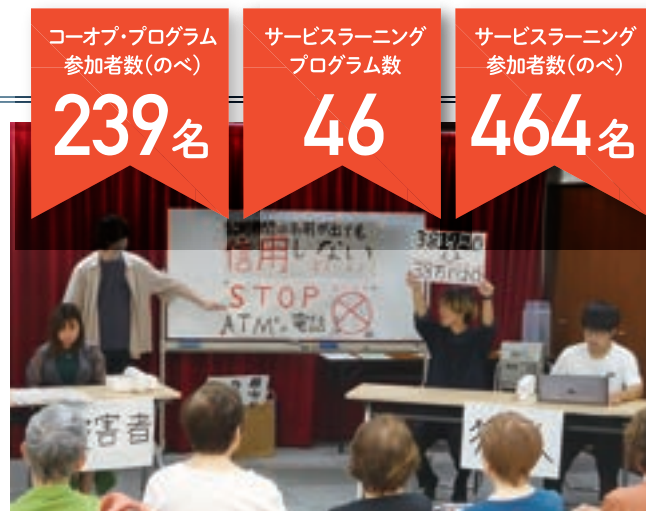
大学が企業と提携し、学生に実践的な職場体験を提供する教育プログラムです。コーオプ・プログラムを通じて仕事に対する興味・関心を高め、ビジネスマナーや就業意識を身につけます。また、教室では知ることのできない実際の仕事の仕組みを学ぶことができます。自分が働いている姿をしっかりとイメージでき、将来のキャリアにも役立ちます。

空港でのコーオプ・プログラム

空港でのコーオプ・プログラムに参加しました。スタッフの皆さんが一体となって働いていらっしゃるのを実際に見ることができ、何事も連絡・相談し合うことの大切さを学びました。観察力や問題発見力を高め、笑顔を決やさないグランドスタッフをめざしたいと思っています。

(国際コミュニケーション学部観光学科 4年生 谷垣 心優 さん)

学生の声



■ サービスラーニング

地域社会で貢献活動を行いながら、そこにある課題を発見し、大学で学んだ専門知識を活かして問題解決をめざすことで、主体的に考える力や学修意欲を高めます。教室での学びと社会貢献活動から得た経験によって、学びを深めることができる教育手法です。

循環型地域経営プログラム

現地活動で丹波市を訪れ、特産品の黒豆や丹波布の歴史、伝承の取組について学び、大学での黒豆販売や三木市内の図書館での丹波布ワークショップを実現しました。出身地である香美町を「伝統産業を活かした、より多くの人が訪れる街にしたい」という目標に繋げていきます。

(経営学部経営学科 4年生 北脇 正悠 さん)

学生の声

プログラム>>> 02 グローバルスタディ

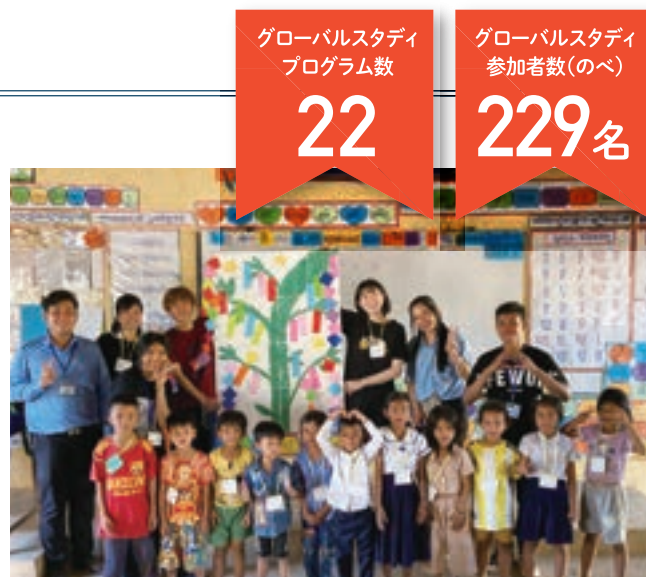
グローバル化がますます進み、これまで以上に世界の国々との相互理解を深め、関係を強化していくことが必要な時代となっています。そのような中、本学では国際的な視野で物事を考える力を身につけるために、海外体験を中心とした学修プログラム「グローバルスタディ」を実施しています。異なる文化や考え方をを持った人々と出会い、交流することで、多様な価値観や文化的背景を理解することができます。

グローバルスタディII (カンボジア/2023冬ブノンペン)

カンボジアの小学校を訪問し、十分に登校できなかったり、学習が遅れたりしている子どもを対象に学習支援を行います。この学習支援を通して、異なる文化や歴史的背景、教育事情を学び、子どもたちの実態に合わせた効果的なプログラムを検討する能力の獲得をめざしています。

※渡航費用の一部を補助する「海外留学支援奨学金制度」があります(要申請)。

取組紹介

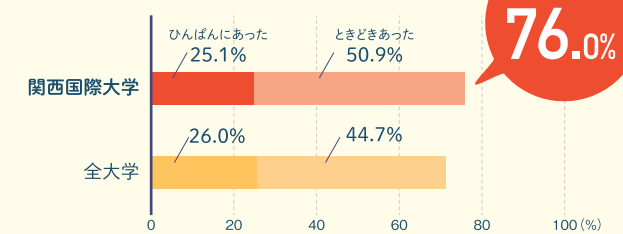


全て2023年度実績

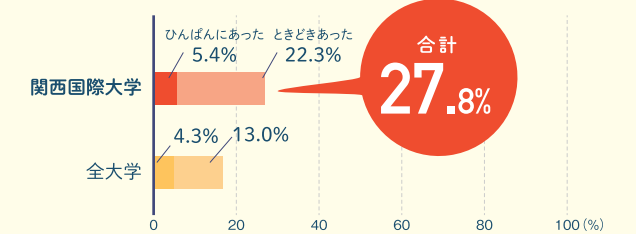
他大学と比較した関西国際大学の経験学習の効果。
座学では得られない能力を高めます。

大学IRコンソーシアム 学生調査「上級生調査2022年」より

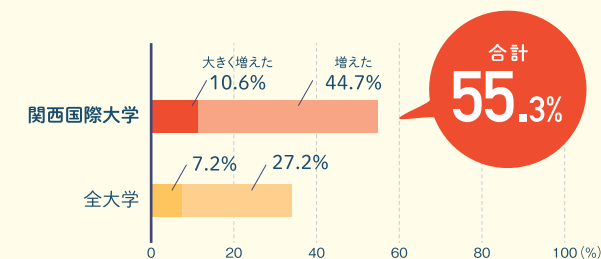
■ 授業経験／実験、実習、フィールドワークなどを実施し、学生が体験的に学ぶ



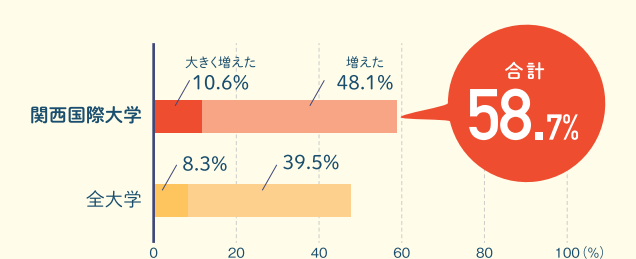
■ 授業経験／授業の一環でボランティア活動をする



■ 入学後の能力変化／異文化の人々と協力する能力



■ 入学後の能力変化／グローバルな問題の理解



PICK UP コミュニティスタディ・グローバルスタディ体験談

グローバルスタディ

ベトナムの 減災対策の現地調査と 防災教育の実践

心理学部
心理学科3年生
金子 一花さん
(高知県立
中村高等学校出身)



言語が違う他国の学生との交流は、最初はどのようにすればよいかわからず消極的でしたが、フィールドワークやディナーの時間を通じて徐々に仲良くなることができました。最終発表の準備をする際には、しっかりとコミュニケーションを取ることができ、英語力やコミュニケーション能力が向上したと感じています。また、出前授業を通して、日本とベトナムの小学生の防災に関する知識や考え方の違いを知ることができ、とても良い経験となりました。

サービslラーニング

共生のための 共創的支援の模索

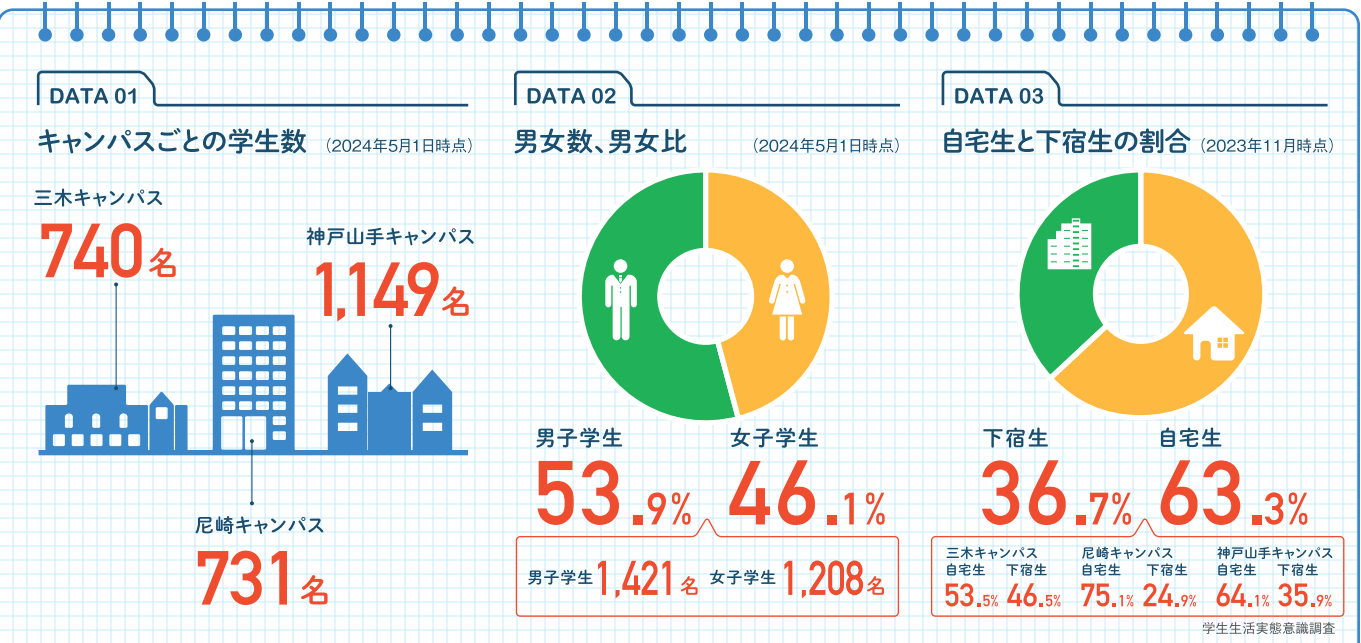
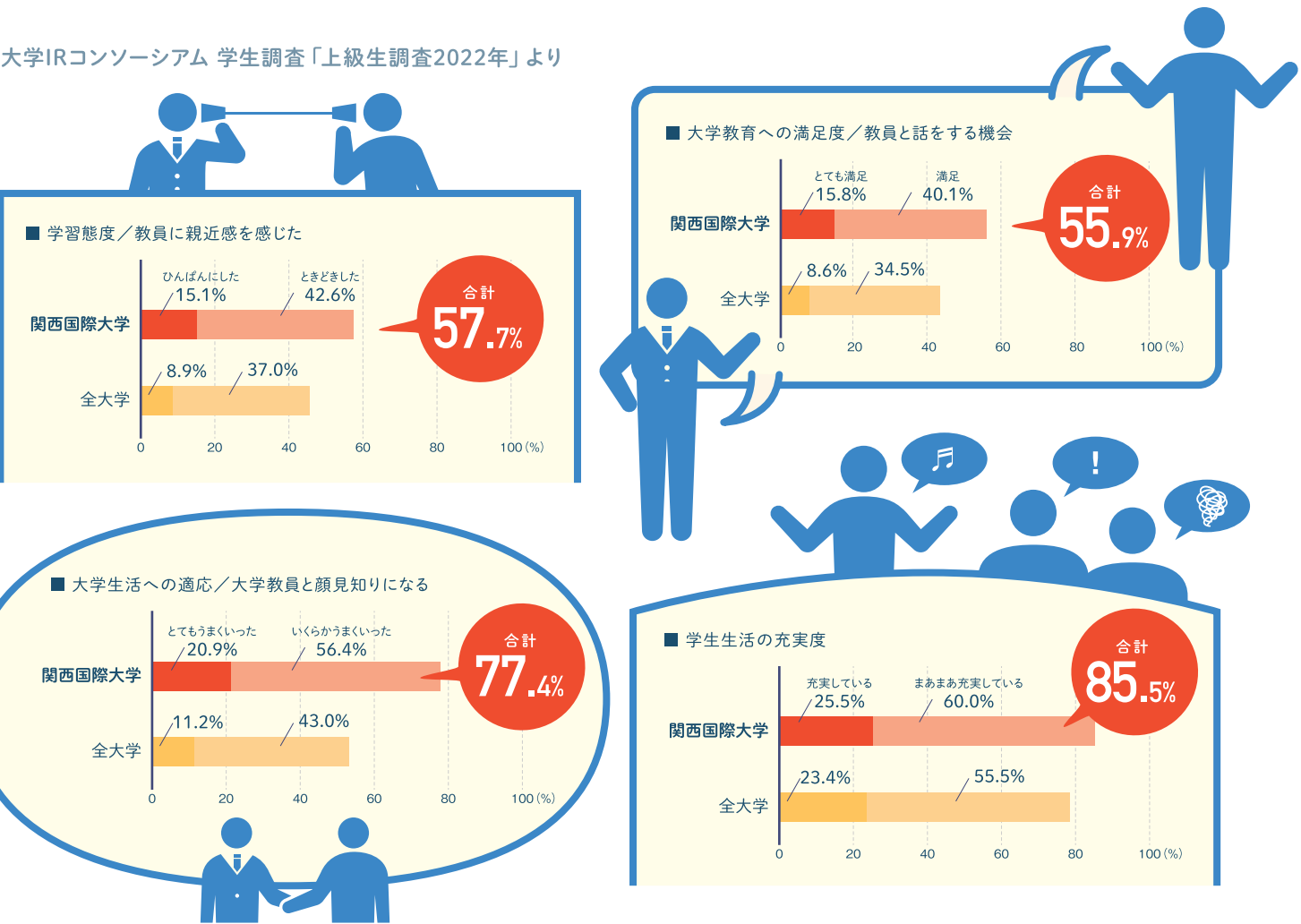
社会学部
社会学科4年生
桑原 祐太朗さん
(岐阜県立
岐阜商業高等学校出身)



このプログラムで、日本に住む外国人を支援するNPO法人を取材しました。自分が好きなサッカーにおいて人種に関わる問題があることを知り、いろいろな国の人々がわかりあう「共生」について考えたかったからです。この取材を元に多文化共生を目指すラジオ番組を制作し、コミュニティラジオでオンエアしました(YouTube配信)。文化や言語の違いをこえて、相手を気遣う難しさを実感しましたが、伝える努力をし続けることの重要性を知ることができました。

関西国際大学は、教員を身近に感じ、
学生同士が助けあう、アットホームな大学です。

大学IRコンソーシアム 学生調査「上級生調査2022年」より



安心のサポートで充実した学生生活が送れます。

学生生活の充実>>>01 クラブ&サークル活動

仲間と共に好きなことに全力で打ち込めるのも学生時代の特権。恵まれた設備・環境のもとで活動する、クラブ&課外活動は仲間との出会いやチャンレンジの場として、キャンパスライフをより充実させます。



学生生活の充実>>>03 奨学金制度

成績優秀者に与えられる「演名ミサヲ先生記念奨学金」、「学習奨励金」、経済的支援を必要とする学生に対し給付される「関西国際大学保護者会奨学金」など多くの独自奨学金制度があり、多数の学生が利用しています。

奨学金名称	内容
演名ミサヲ先生記念奨学金	学校法人演名学院を創設された演名ミサヲ先生の遺徳を偲び、本学院における向学の志にあふれる学生を奨学生に認定し、援助するものです。
関西国際大学保護者会奨学金	保護者会活動の一環として、学業を継続する上で経済的支援を必要とする学生に対し、奨学金を給付し、経済面での支援を行います。
北播磨総合医療センター奨学金(看護学科生対象)	卒業後すぐに北播磨総合医療センターに看護師として就業する強い意志がある成績優秀者に対する奨学金です。
成績優秀賞・学習奨励金	優秀な成績を修めた学生の努力をたたえ、表彰を行っています。

※本学は文部科学省の「高等教育の修学支援新制度(授業料等減免と給付型奨学金)」に対応しています。

PICK UP

学生による学生サポート

学生メンター制度

学生メンター制度は、1年生のモデルとなるような成績優秀でリーダーにふさわしい上級生を“学生メンター”として選び、新入生の初年次教育などを支援する制度です。学生メンター自身が学びを深め、成長するとともに、1年生も身近な存在である学生メンターをめざすという相乗効果が期待できます。

学修支援チューター

学修支援チューターとは、主に学修支援が必要とされる学生に対して、授業以外の時間を使って個別指導を行う学生のことです。いわば、“学生が学生を支援する”システムです。ロールプレイを含む面接審査を突破し、養成プログラムを修了した学生のみがチューターとなります。学修支援チューターは、①大学の授業でわからないところを教える(ともに考える)、②勉強の方法を助言する、③学業全般の悩みの相談に応じることを主な業務内容としています。

教員による学生サポート



アドバイザー制度

“アドバイザー”と呼ばれる専任教員が学生一人ひとりを受け持ち、相談に応じる「アドバイザー制度」を採用。高校から大学という環境が大きく変わることに対する適応への不安についての相談や履修指導、学修目標や進路に関する相談、学業不振への対策法などについて、きめ細かな指導や相談を行っています。